



## はじめに

---

ここでは、『Cisco WiFi Engage with Meraki 設定ガイド』の対象読者と構成、ならびに文書中で使用する略語および表記法について説明します。

- [対象読者、iii ページ](#)
- [マニュアルの構成、iv ページ](#)
- [表記法、iv ページ](#)
- [略語の一覧、v ページ](#)

## 対象読者

このガイドは、Meraki と WiFi Engage を使用してウェブ ポータルを作成するサイト作成者を対象としています。たとえば、ポータルのコンテンツを管理するポータル管理者です。

また、このガイドは、WiFi Engage を使用してプロキシミティ ルールを作成し、顧客やビジネス ユーザに通知を送信する事業および店舗の管理者を対象としています。たとえば、プロキシミティ ルールを作成し、ユーザを管理する技術管理者です。

## マニュアルの構成

章番号	章タイトル	説明
第 1 章	はじめに	Cisco WiFi Engage のプロセス フローおよびシステム要件について説明します。
第 2 章	WiFi Engage の機能と前提条件	さまざまな WiFi Engage 機能および WiFi Engage 導入の前提条件について説明します。
第 3 章	WiFi Engage のロケーション階層	Meraki のための WiFi Engage ロケーション階層を定義する方法について説明します。
第 4 章	キャプティブ ポータル ルールの定義	キャプティブ ポータルを設定するために定義するキャプティブ ポータル ルールについて説明します。
第 5 章	通知を送信するエンゲージメント ルールの定義	顧客およびビジネス ユーザに通知を送信するために定義するエンゲージメント ルールについて説明します。
第 6 章	タグを管理するプロファイル ルールの定義	タグの作成または既存タグの修正をするために定義するプロファイル ルールについて説明します。
第 7 章	ポータルの作成と管理	さまざまなポータル モジュールの概要および使用方法について説明します。
第 8 章	既存のエクスペリエンス ゾーンの管理	既存のエクスペリエンス ゾーンを表示および管理する方法について説明します。
第 9 章	アクセス コードの管理	アクセス コードの作成と使用に関する情報を提供します。
第 10 章	WiFi Engage 設定の管理	WiFi Engage のグループ、ロケーション、フロア、アプリケーションなどを管理する方法について説明します。
第 11 章	レポート	WiFi Engage レポートについて説明します。
第 12 章	ユーザとアカウントの管理	WiFi Engage ユーザ、WiFi Engage アカウントおよび Meraki アカウントを管理する方法に関する情報を提供します。

## 表記法

表記法	説明
太字	コマンド、コマンド オプションおよびキーワードは <b>太字</b> で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で表記されています。
[オプション] > [オプション]	一連のメニュー オプションを選択するときに使用します。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このドキュメント以外の参照資料などを紹介しています。

# 略語の一覧

表 i-1 略語の一覧

略語	説明
BLE	Bluetooth Low Energy
CNA	Captive Network Assistant
EMSP	Enterprise Mobility Services Platform
RSSI	Received Signal Strength Indication
SSID	Service Set Identifier
UUID	Universally Unique Identifier

## 関連資料

*Cisco Enterprise Mobility Services Platform SDK Guide*: iOS および Android アプリケーションの EMSP ソフトウェア開発キット (SDK) との統合に関する情報については、このドキュメントを参照してください。EMSP SDK のライセンスがあれば、EMSP ダッシュボードからドキュメントにアクセスできます。

